

園長印	講師印	園長補佐印	主任印	担任印

週指導計画 尾道市立木ノ庄東幼稚園 4歳児 たんぽぽ組
11月 2週 11月11日(月)~11月15日(金)

期のねらい ○友達と一緒に戸外での運動遊びを楽しみ、決まりの大切さに気付き守ろうとする。
○気の合う友達とイメージを共有しながら、一緒に表現したり工夫して遊んだりする。
○身近な自然と十分に触れ合い、興味をもって見たり、考えたりして遊ぶ。

先週の幼児の姿からの願い

○ラグビーワールドカップに影響を受けて自分たちもやってみたくて遊びの中で挑戦している。本当の試合のようにしたいがルールが難しく、教師や友達と一緒に悩みながらラグビー鬼ごっこになった。自分たちなりに遊びやすくなったことで、友達と話をし考えようとする気持ちももてるようになり、「分からなかったけど鬼、決めなおそうや」「6数えるまで待つことになったじゃん」など声を掛け合っている。遊び方を考えたりルールを守ろうとしたりする姿や伝えようとする言葉を見守りながら、仲間に加わって一緒に考えたり仲立ちしたりして、友達とのルールのある遊びを楽しめるようにしていきたい。

○ステージの遊びは男児も楽器をもって演奏に加わったり指揮をしたりと、自分なりの参加の仕方が見られるようになってきている。歌の世界に入り込んで表情豊かに歌ったり、曲調に合わせて振付を考えたりしている。一人一人の表現方法を受け止めて、教師も一緒に表現して共感したり、友達との表現につなげたりしていきたい。また、どんなステージにしたいか、自分は何を表現したいかを繰り返し相談できるようにして、思いや考えを出し合って遊べるようにしていきたい。

○立冬についてニュースで知り、「秋ってもう終わるんだ」「じゃけ(園内の)ドングリなくなって来とんじゃ」と、季節の変化を感じ始めている。「今しか秋で遊べん」と、秋のものを遊びに取り入れて遊びきりたいという意欲が高まっているので、ステージや楽器にも取り入れて楽しめるようにしていきたい。木の実の人形は、公園やマンションのイメージを膨らませて、どうすれば形になるかじっくりと考えながら遊んでいる。教師とのやりとりが基盤となって遊びが進んでいることも大切にしながら、友達からの刺激も受け入れ、考えたり試したりして楽しめるようにしていきたい。

週のねらい ○教師や友達と一緒に体を動かして遊んだり、ルールのある遊びを楽しんだりする。
○気の合う友達と思いや考えを出し合いながら、一緒に遊ぶことを楽しむ。
○秋の自然物に親しみをもって関わり、考えたり試したりして遊ぶ。

内 容 ・鬼ごっこやラグビー、サッカーなど、友達とルールのある遊びを楽しむ。
・思いや考えを合わせようとしながら、気の合う友達との遊びを楽しむ。
・身近な木の実や落ち葉に親しんで遊びに取り入れ、試したり工夫したりする。

	11日(月)	12日(火)	13日(水)	14日(木)	15日(金)
活動予定(行事・絵本・歌等)	8:30 登園・身支度 ・好きな遊び 10:15 片付け 10:25 ・遊びの振り返り (♪手をたたきましよう ♪おいもごろごろ ♪あきのおと ♪まつぼっくり 等) 10:40 秋を取り入れて遊ぼう 秋の終わりを感しながら工夫して取り入れる 11:30 片付け・給食 ・好きな遊び 13:10 片付け ・降園準備 13:30 帰りの会 ・一日の振り返り 『わんぱくだんのどんぐりまつり』 14:00 降園	8:30 登園・身支度 ・好きな遊び 10:15 片付け 10:25 ・遊びの振り返り 10:40 みんなで遊ぼう 友達との遊びに挑戦したり相談しながら遊んだりする 11:30 片付け・給食 ・好きな遊び 13:10 片付け ・降園準備 13:30 帰りの会 ・一日の振り返り 『どんぐりむらのぼんやさん』 14:00 降園	【広島県公立幼稚園・こども園研究大会】 8:30 登園・身支度 ・好きな遊び 10:15 片付け 10:25 ・遊びの振り返り 10:40 降園準備 10:50 降園 『どんぐりむらのようちえん』 14:00 降園	【わくわく絵本読み聞かせ】 8:30 登園・身支度 ・好きな遊び 10:00 片付け・排泄 10:15 朝の会 ・遊びの振り返り 10:30 わくわくランド に行き遊び ゆり組の遊びを楽しみ、憧れの気持ちをもつ 11:30 片付け・給食 ・好きな遊び 13:10 片付け ・降園準備 13:30 帰りの会 ・一日の振り返り 14:00 降園	【ばたぼん絵本】 【移動図書】 8:30 登園・身支度 ・好きな遊び 10:00 片付け・排泄 10:15 朝の会 ・遊びの振り返り 10:40 ひまわり組と一緒に遊ぶ 互いに遊びを行き来して楽しむ 11:30 片付け・給食 ・好きな遊び 13:10 片付け ・降園準備 13:30 帰りの会 ・一日の振り返り 『ばけけははば』 14:00 降園

○予想される活動 ☆環境の構成 ●教師の援助

・教師や友達と一緒に体を動かして遊んだり、ルールのある遊びを楽しんだりできるように…
☆テントで影を作り、ベンチやテーブルを置いて、友達と水分補給などの休憩をとったり、タイム場にしたりできるようにする。
☆ラグビー鬼ごっこでは、子供の遊び方に応じてゴールにするコーンやマットを用意する。
○ラグビー鬼ごっこ
○鬼ごっこ(氷鬼、増え鬼)
●ラグビー鬼ごっこなどの集団での遊びは、遊び方の理解に個人差が大きいため、教師と一緒に動きながら体験を通して分かっているよう援助する。
●遊び方について思いを出し合っている姿を見守りながら、必要に応じて教師も遊びに加わって子供の言葉を整理したり代弁したりして仲介する。
●みんなで決めた遊び方とは違う遊び方をしている人には、やろうとしていることを聞き、友達と一緒に楽しむために必要なことについて伝えていく。

・秋の自然物に親しみをもって関わり、考えたり試したりして遊べるように…
☆自然物を目に付きやすく友達と一緒に見られる場所に置き、見つけた場所や変化などを伝え合えるようにする。
☆ステージの衣装には落ち葉、背景には木の実、ドングリ転がしには真ん丸ドングリなど、遊びに応じて必要な自然物を子供と一緒に用意していく。
☆木の実の人形の遊び場を作り出していきけるよう、箱や枝、木の実、落ち葉などを用意する。また、作り方が分かりやすいよう、穴を空けたドングリ、穴をあけたペットボトルの蓋、爪楊枝、服を作るための材料(色ちり紙、人形の服の大きさを合わせた画用紙)を用意する。
☆ドングリ転がしは、雨どい、パイプ、ペットボトル(切ったもの)などを用意し、道具を組み合わせながらドングリの道の作り方を工夫して楽しめるようにする。
○木の実の人形(人形作り、人形の家づくり、遊び場作り など) ○ドングリ転がし ○衣装や楽器に自然物を使う遊び
●木の実の人形の遊びは教師や少人数でのやりとりを楽しんでいるので、面白さをクラスの話題にしつつも、必要に応じて遊びの場の大きさを変えながら、2~3人の世界観を大切にしていきたい。
●ドングリ転がしは日々の変化や新しい道のアイデアを楽しんでいるので、「今日は?」「次は?」と問いかけながら、自分なりの考えを出したり、友達や教師と一緒に試したりできるようにする。

生活習慣・家庭との連携
・寒暖差、季節の急激な変化、雨天時の寒さ、日中の暑さによる汗、窓から吹き込む風の冷たさなど、様々な感覚を体験できる季節になっている。その時々々の気候に応じた生活の仕方が分かり、自分で行動できるようにする。
・靴箱、トイレのスリッパ、遊び中に脱いだ靴など、どの場面でも揃えようとする気持ちももてるようにする。
・トランプ、虫の総合わさカードなどを用意しておき、食後にゆったりと過ごして、メリハリをもって生活できるようにする。
・遊びの様子に応じて必要な自然物探しを保護者に投げかけ、家庭と園との遊びや経験がつながるようにする。

評価・反省
○教師や友達と一緒に体を動かして遊んだり、ルールのある遊びを楽しんだりすることができたか。
○気の合う友達と思いや考えを出し合いながら、一緒に遊ぶことを楽しめたか。
○秋の自然物に親しみをもって関わり、考えたり試したりして遊ぶことができたか。